

国際的に活躍する女性研究者による「国際研究講演会・交流会支援」 手引書

本制度は令和3年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」の【国際共同研究事業】の一環として、女性医療人キャリア形成センターダイバーシティ環境整備事業推進室を実施主体として実施します。

開催支援(謝金支援)の対象となるには、条件を満たすことが必須となりますので、あらかじめご確認・ご了承をくださいますようお願いいたします。

支援までの流れ

1. 依頼フォームより企画情報をご入力。
2. 企画内容から支援可能かどうかセンターにて審査致します。
3. その後、承認メールをお送りいたします。(事務局)
※事前審査のため開催日までおおよそ1か月程度余裕をお持ちください。
4. 企画実施
5. 企画実施の証拠として、アンケート実施・会場風景の写真保存をお願いします。
6. 開催報告フォームより実績報告をお願いします。
7. 謝金支払い先(ゲスト演者)へ「お振込み先口座等情報」のご確認をお願いします。
※支払い手続きに必要な情報(項目)を別途ご案内しますので、担当者(主催者)よりゲスト演者へご連絡をお願いします。
8. お振込み手続きをセンター事務局にて行います。
9. 完了後、担当者(主催者)へご報告・完了
10. JSTへの報告書類としてまとめ処理(事務局)

依頼フォームで必要となる項目

- ✓ 依頼者(担当者)情報(お名前・ご所属・ご連絡先)
- ✓ 開催を予定する講座・教室名等情報
- ✓ 開催企画名タイトル(〇〇講演会、〇〇交流会など)
- ✓ 開催予定日時・開催予定方法(場所もしくはZoom、Teamsなど)
※現地開催の場合の交通費・宿泊費は原則支援対象外です
- ✓ 内容・目的
- ✓ 講演者(ゲスト講師)情報(お名前、ご所属、ご略歴、金額)
※支援金の審査基準となります。謝金金額については、学内規定で上限5万円です。[謝金基準表](#)をご参照ください。
- ✓ 参加者情報(参加が予定される人の所属など)
※本学に在籍する女性医師等女性研究者(非常勤・大学院生含む)をメインにご記入く

ださい

報告フォームで必要となる項目

- ✓ プログラム・予定表等、企画の情報（PDF など）
※本学謝金申請に必要なとなる証拠書類です。
- ✓ 参加者人数と内訳（女性医師等女性研究の人数や所属も必須）
- ✓ 参加者感想アンケート
※開催の実績・証拠となります。講座・教室内でとりまとめをお願いします。
- ✓ 当日の会場風景写真データの添付※オンラインの場合は、スクリーンショット（画面キャプチャ）したデータを添付ください。

開催風景の証拠写真



本支援の対象条件

- 海外で活躍する独立した女性研究者（PI クラス）ないし海外共同研究の促進のために適切とおもわれる演者
※謝金対象になるかはこちらで事前審査します
 - 講演会の場合、企画内容は国内・海外で国際的に活躍する研究者（経験者）らとの「情報共有・活動内容発信」に沿った内容である。※女性・男性講演者いずれも可。
 - 交流会の場合、国際的に活躍する女性医師等女性研究者と学内の研究者とが直接意見交換できる場の提供である
 - 聴衆者（参加者）対象は必ず1名以上の東京女子医科大学に在籍する女性医師等女性研究者(非常勤含む)を含む※男性研究者の聴講も歓迎
 - 謝礼金額は「本学の規定に準ずる」※上限5万円
 - 開催後、報告書・写真・参加者アンケートをもって実施報告ができる
- 上記状況を満たし事前審査の後、支援金（謝礼金）のお渡しが可能となります。

確認事項

- 支援は原則「謝金」のみ。その他、演者への交通費・宿泊代・会場費等は対象外です。
- 謝金のお支払いは原則、対象者銀行口座へのお振込みです。
- 謝礼金ではなく「謝金」扱いのため、課税対象となります。※源泉税は日本在住期間1年以上の場合支払い10.21%、1年未満の場合20.42%となります。細かい内容は、お振込み手続きの際にご案内いたします。
- 原則「日本円」でのお支払いです。海外送金の場合も「日本円」となります。
- トラブル回避のため、ご不明点がございました場合はセンター事務局へお問い合わせください。

問い合わせ先

女性医療人キャリア形成センター
ダイバーシティ環境整備事業推進室

MAIL:cdc.bm@twmu.ac.jp TEL:03-3353-8112(内線 30166)